

2019年9月 高岡ケーブルネットワーク番組審議会

1. 開催日時 2019年9月27日(火) 午前10時30分
2. 場所 高岡ケーブルネットワーク2階会議室
3. 委員出席者(敬称略)
 - 折橋 祐紀 (折橋治吉商店常務取締役・元高岡伝統産業青年会長)
 - 清都 勢憲 (戸出ジェラート代表 戸出町観光案内所)
 - 高田 哲 (元北日本新聞経営企画部長) 欠席
 - 辻 やす子 (NPO法人茶道清風会代表)
 - 新田 泰弘 (高岡市市長政策部 広報情報課長)
 - 林 昌男 (高岡御車山会館館長)
 - 開 洋子 (高岡熱中寺子屋 事務局長)

高岡ケーブルネットワーク出席者

山口伸一 代表取締役社長 森田和明 常務取締役 田中勇人 執行役員制作部長
岸哲也 制作部課長(事務局) 小林佑佳(制作部 書記)

議事

1. 2019年3月～9月までの番組制作

【事前視聴番組】「雨晴絶景物語」「歴史都市高岡ふしぎ帖 守山城へ行こう編」
「ちょいたび～わくわく新名所を探そう」「2019 富山県議選開票速報」
「富山かがやき物語 畑を再生 野菜づくり教室」「高岡遠近 おとぎの森」

2. 今後の番組制作について

委員からの意見

- ・雨晴絶景物語、音・構成・内容が良い。地域の人々の想い、次の世代へつなぐ熱い思いが伝わってきた。
- ・高岡ふしぎ帖の放送を機会に、市民がもっと守山城に目を向けるようになればうれしい。
- ・ドローンで見ると女岩や雨晴のいつもの景色が南の島のように見えた。素敵な景色に感動した。
- ・雨晴絶景物語、ふしぎ帖、祭り中継などの番組を活かす方法はないか。DVDにして貸し出しを。
- ・良い番組はもっと多くの人に見てほしい。いつでも見られるように工夫を。
- ・ケーブルテレビは地域をアーカイブすることが使命だ。引き続き取り組んで。
- ・制作した番組の活用が今後の課題だ。高齢の方に見てもらいやすい方法、若い世代向けに見てもらいやすい方法を考えて欲しい。また統合を控える小学校の記録も行ってほしい。